

平成24年11月19日

図書館講演会「中国小説の不思議な世界」
の開催について

広島大学図書館と広島市立図書館の連携事業講演会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

広島大学図書館は地域貢献の一貫として、広島市立図書館との間に搬送便による図書相互貸し出し、企画展示会、講演会等を行っており、広島市立図書館を会場とする講演会は今年で5回目となります。

記

- タイトル 広島大学図書館・広島市立図書館連携事業講演会
「中国小説の不思議な世界」
- 日時 平成24年12月1日(土)14:00～16:15
- 場所 広島市立中央図書館3階セミナー室
- プログラム
「中国古小説の展開」
富永 一登（図書館長、図書館担当副学長）
「狐の女の物語—『聊斎志異』の魅力—」
川島 優子（大学院文学研究科准教授）
- 申込み 広島市立中央図書館にお申込み下さい

【お問い合わせ先】

学術・社会産学連携室
図書学術情報普及グループ 野村 和子
TEL:082-424-6216、FAX:082-424-6204
E-mai: tosho-fukyu-chosa@office.hiroshima-u.ac.jp

広島市立図書館・
広島大学図書館連携事業講演会

中国小説の 不思議な世界



プログラム

13時30分～ 受付

14時00分～ 開会挨拶 広島市立中央図書館長

14時10分～ 中国古小説の展開

富永一登 (広島大学図書館長・副学長)

15時10分～ 狐の女の物語 — 『聊斎志異』の魅力 —

川島優子 (広島大学大学院文学研究科准教授)



本を読む楽しみの一つは、現実世界から離れた想像世界に思いを馳せる楽しみを味わえることではないでしょうか。中国古小説には、孔子が語らなかつたと言われる「怪力乱神」の不思議な世界、「鬼」(幽霊)・夢をはじめとする超自然現象を記した怪異譚が数多く残されています。また、中国では古来、異界の女性と人間の男性が恋に落ちるといふ不思議な話も多く語られています。今回は、中国の小説の流れを追いながら、不思議な話が生み出された背景を考えてみたいと思います。あるいは、想像世界から振り返って現実世界のことを考えてみることもできるかもしれません。

[お申し込み・お問い合わせ]

広島市未来都市創造財団 広島市立中央図書館
<http://www.library.city.hiroshima.jp>

TEL.082-222-5542 FAX.082-222-5545

事前申込が必要です [先着60名]

2012. **12/1**[土] 14:00～16:15

場所／広島市立中央図書館3階セミナー室 (広島市中区基町3-1)